

PLUS

EL2デスク 組立説明書

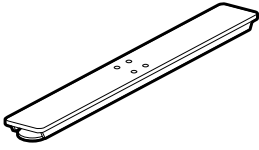
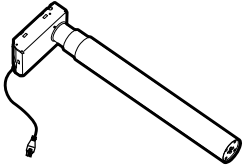
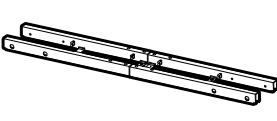
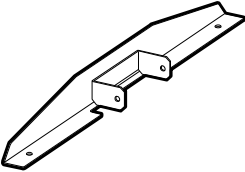
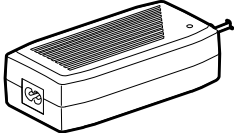
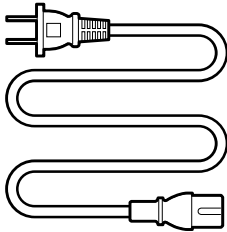
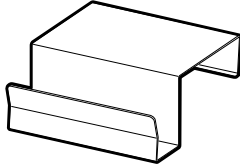
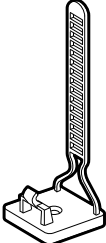
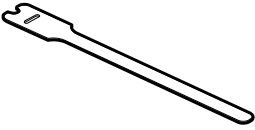
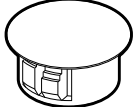
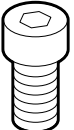
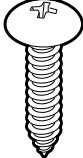
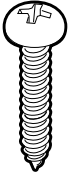
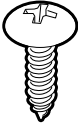
組立方法 (必ず二人以上で作業してください。)

- 組立及び設置は、必ず組立説明書（本紙）に基づいて行ってください。誤った組立はけがの原因となります。
- 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。
- 組み立て作業は製品の表面を傷つけないよう、梱包箱を利用して行うか、毛布等のあてものを敷いておこなってください。

警告

- ねじ止めの際、ねじや工具で配線を傷つけないよう注意してください。火災や感電、故障のおそれがあります。
- 組み立てる際、部材どうしや床との間に配線をはさまないようにご注意ください。火災や感電、故障のおそれがあります。

組立部材・部品一覧

①天板	②フット	③昇降ユニット	④フレーム	⑤サイドブラケット
		 ※左右共通		
⑥コントローラ	⑦AC電源アダプタ	⑧電源ケーブル	⑨電源ラック	⑩ケーブルバンド
				
1	1	1	1	2
⑪コードクリップ	⑫キャップ	⑬六角穴付きネジ	⑭六角穴付きネジ	⑮トラスタッピングネジ
 ※2枚重なって添付されています	 ※W1200は4個余り	 M6×16	 M10×16	 呼5×20
2	8	8	8	8
⑯ナベタッピングネジ	⑰トラスタッピングネジ	⑱付属品 六角レンチ		
 黒色 呼4×22	 黒色 呼4×16			
2	3	1		

1.電源ラック及びサイドブラケットとフレームの取り付け

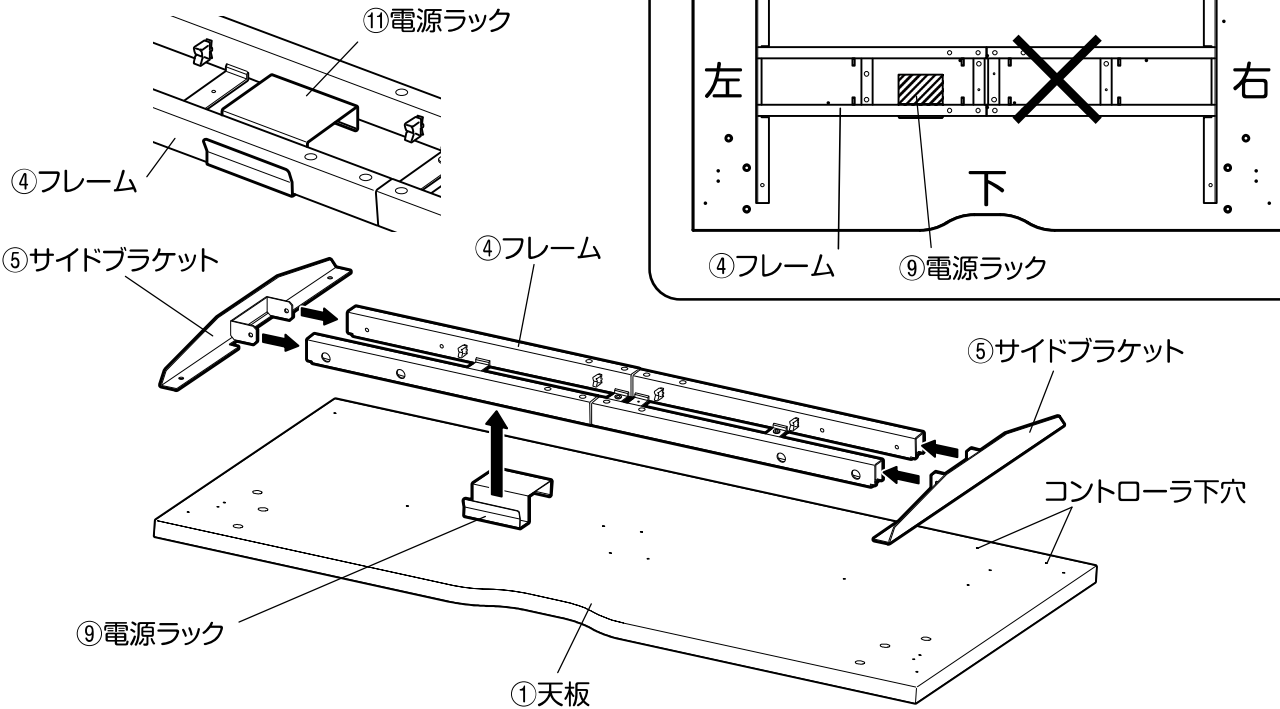
- ①天板を裏面にして、下図の向きに置いてください。（キズ防止のため、梱包材を敷いてください）
- ④フレームの左下に⑨電源ラック差し込んだ状態で天板の上に置きます。（右側には差し込まないでください。）
- ⑤サイドブラケットを④フレームに差し込んでください。

注意

電源ラックは、先にフレームに差し込んでください。
天板固定後に取り付けることはできません。

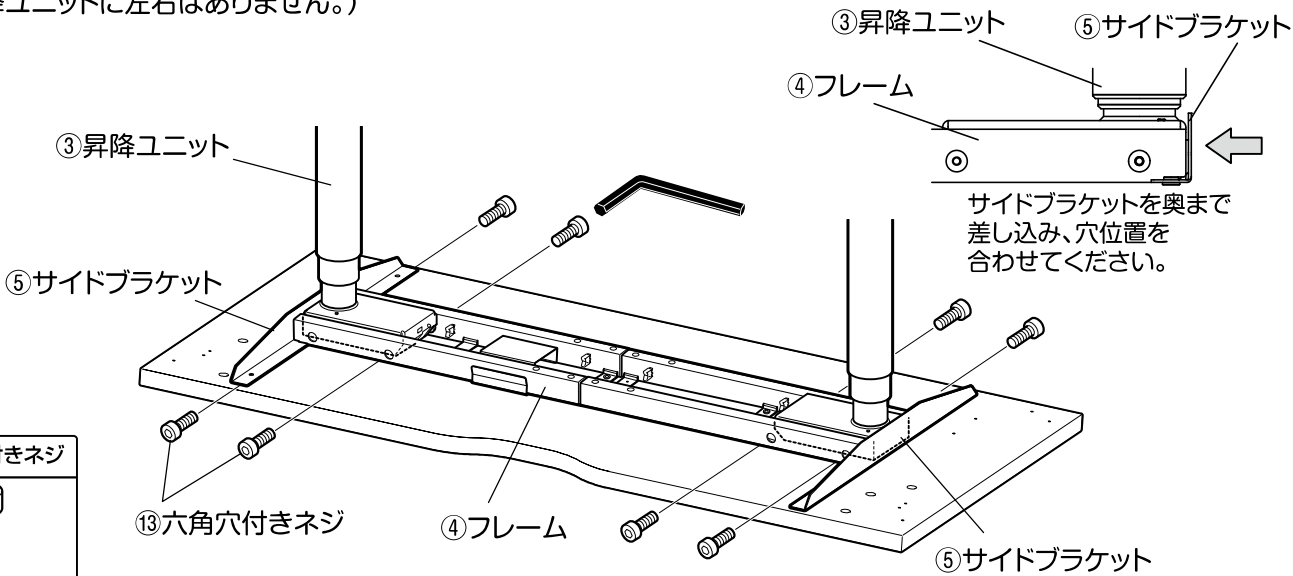
注意

電源ラックは、フレーム左下側に取り付けてください。
右側には取り付けないでください。



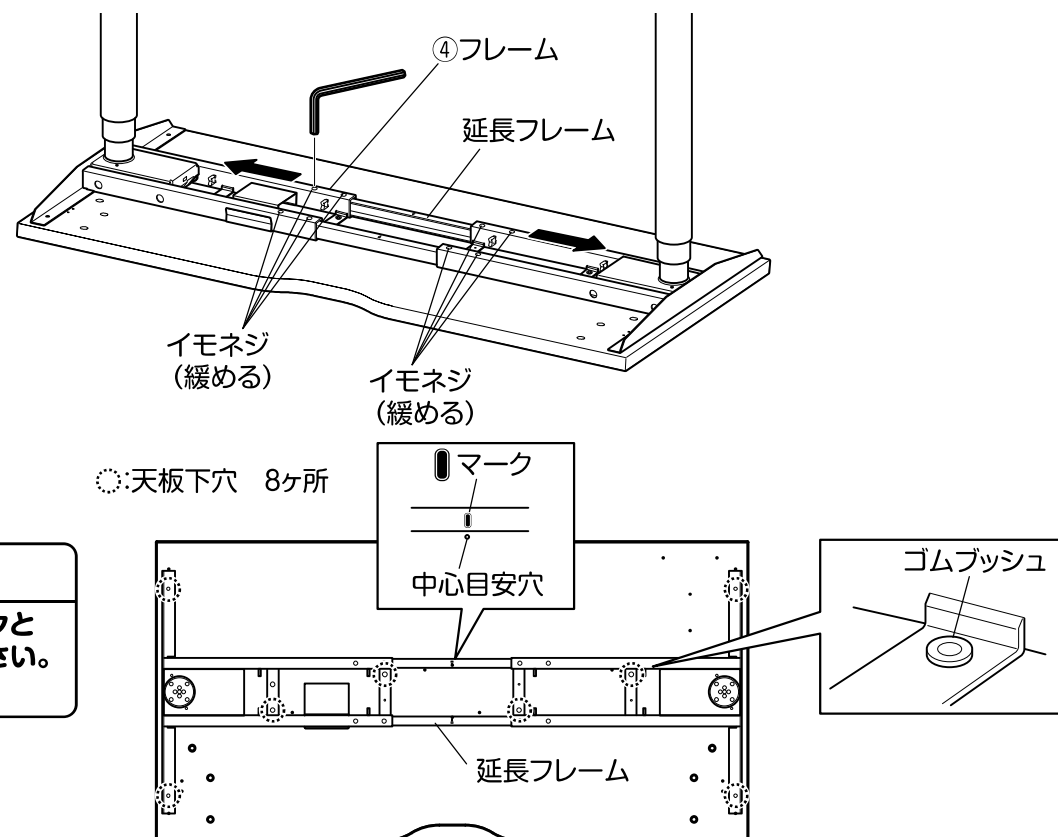
2.フレーム及びサイドブラケットと昇降ユニットの取り付け

- ③昇降ユニットと④フレーム及び⑤サイドブラケットを⑬六角穴付きネジM6×16で取り付けてください。（8ヶ所）（昇降ユニットに左右はありません。）



3. フレームのサイズ調整

- ④フレームのイモネジを緩めてください。(8ヶ所)
- ④フレームを伸ばし、天板の取付位置(下穴)に合わせてください。
(ゴムブッシュが付いているところが取付穴です。)
- 延長フレームの  マークを天板中心を目安に合わせてください。(下図参照)

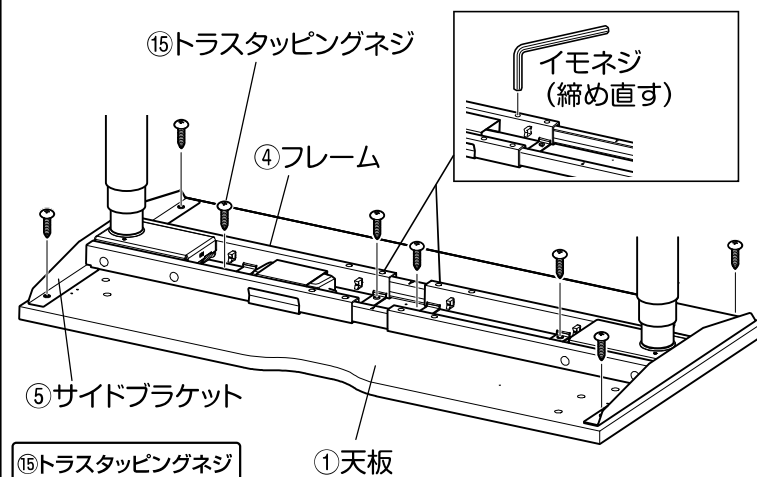
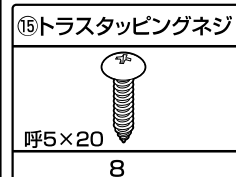


⚠ 注意

延長フレームの  マークと天板中心を合わせてください。

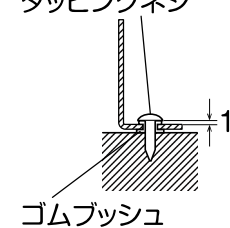
4. 天板の取り付け

- ④フレームと①天板の間に③昇降ユニットの配線がはさまれていないことを確認してください。
- ④フレーム、⑤サイドブラケットを①天板裏側の取付位置(下穴)に合わせて、①天板に⑮トラスタッピングネジ呼5×20で固定してください。(8ヶ所)
- ④フレームの緩めたイモネジを締め直し、固定してください。(8ヶ所)



⚠ 注意

トラス
タッピングネジ

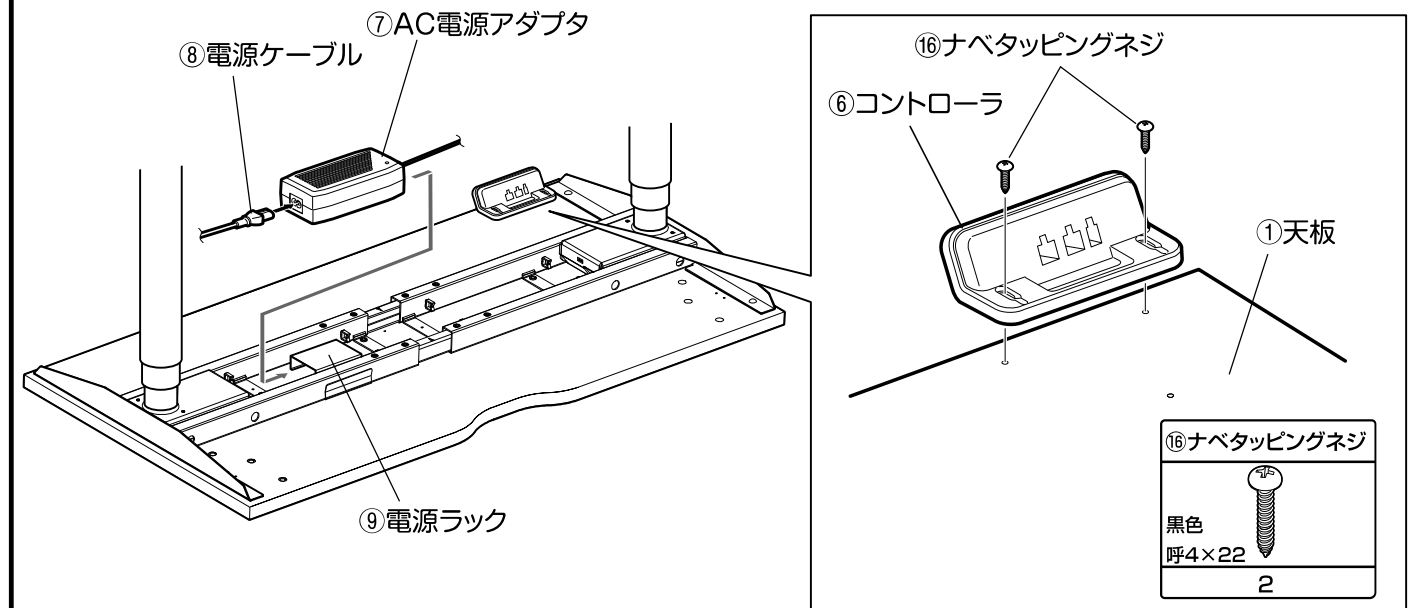


ネジを締め過ぎないでください。

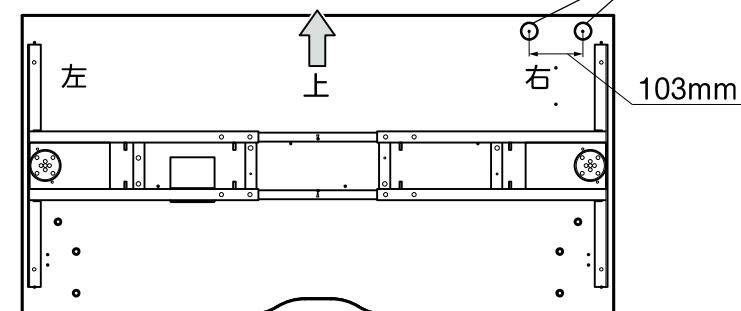
締め過ぎるとゴムブッシュがちぎれてしまいます。ネジ頭がゴムブッシュに接触してから1ミリを目安に締めてください。

5. 電源ケーブルの接続及びコントローラの取り付け

- ⑦AC電源アダプタに⑧電源ケーブルをしっかり接続し、⑨電源ラックに横から差し込んで取めてください。
- ⑥コントローラを①天板の右上側の下穴の位置に⑯ナベタッピングネジ呼4×22で固定してください。(2ヶ所)

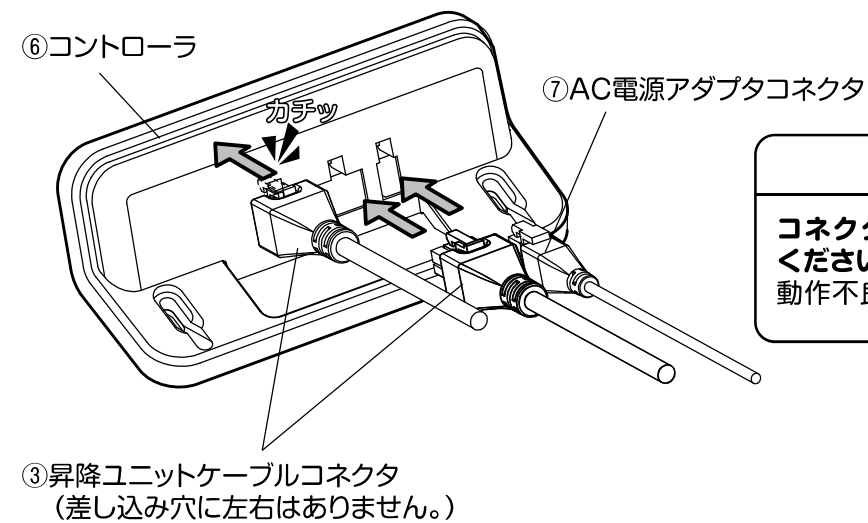


コントローラ取付位置
右側しか取り付けできません。



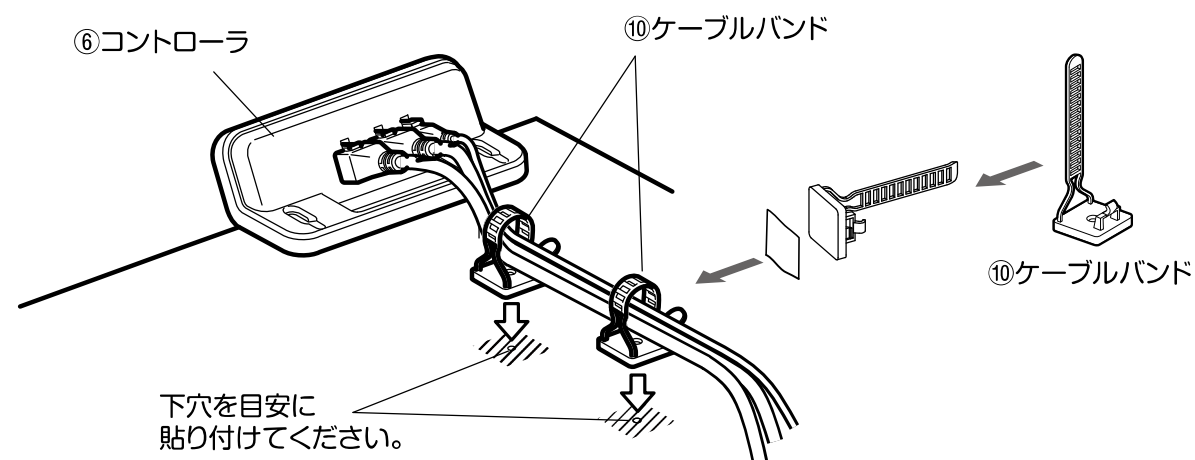
6.コネクタの接続及びケーブルバンドでの固定

- ⑦AC電源アダプタのコネクタ、左右の③昇降ユニットのケーブルを⑥コントローラのコネクタにラッチがかかるまでしっかり押し込み接続してください。
- ⑩ケーブルバンドの両面テープの剥離紙を剥がし、目安となる下穴の位置に貼付け、ケーブルをたるみがないように束ねてください。(2ヶ所)

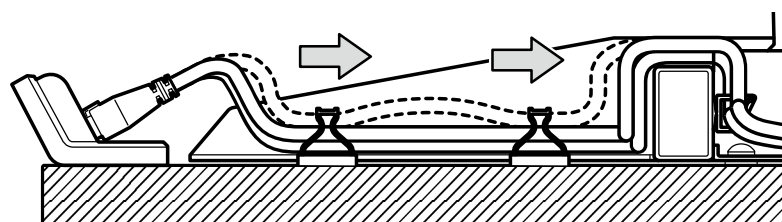


⚠ 注意

コネクタは、確実に挿し込んでください。
動作不良の原因につながります。



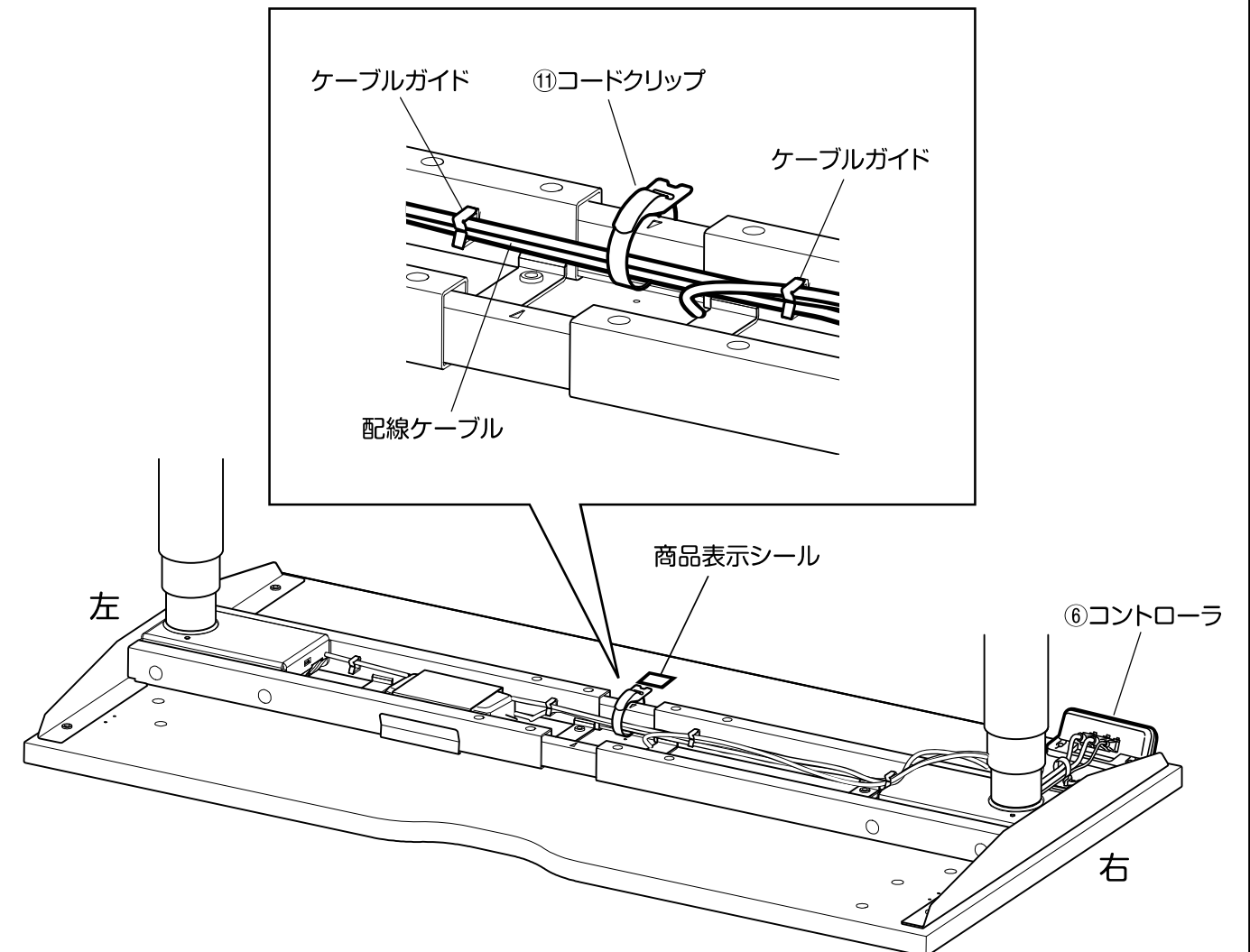
コードにたるみがある場合は図の様にフレーム側に引き込んでたるみを取ってください。



7.配線の引き回し

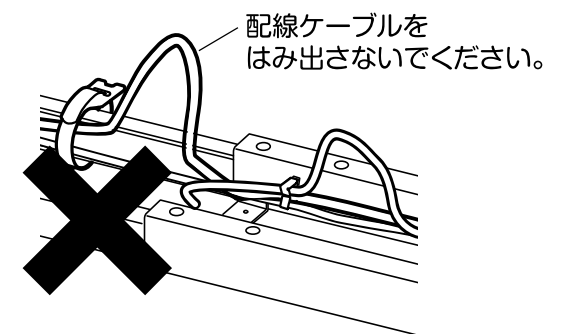
- 各配線ケーブルを下図のように④フレームに取り付けられたケーブルガイドと⑪コードクリップを使用して、フレームからケーブルがはみ出さないように、また、ケーブルに無理な力がかからないように引き回してください。

※配線ケーブルの引き回し方法は、
次ページの「配線ケーブル引き回し図」を参考にしてください。



⚠ 注意

- ケーブルに無理な力をかけないでください。
- ケーブルがはみ出さないようにしてください。
コネクタが抜けるなどの動作不良の原因につながります。

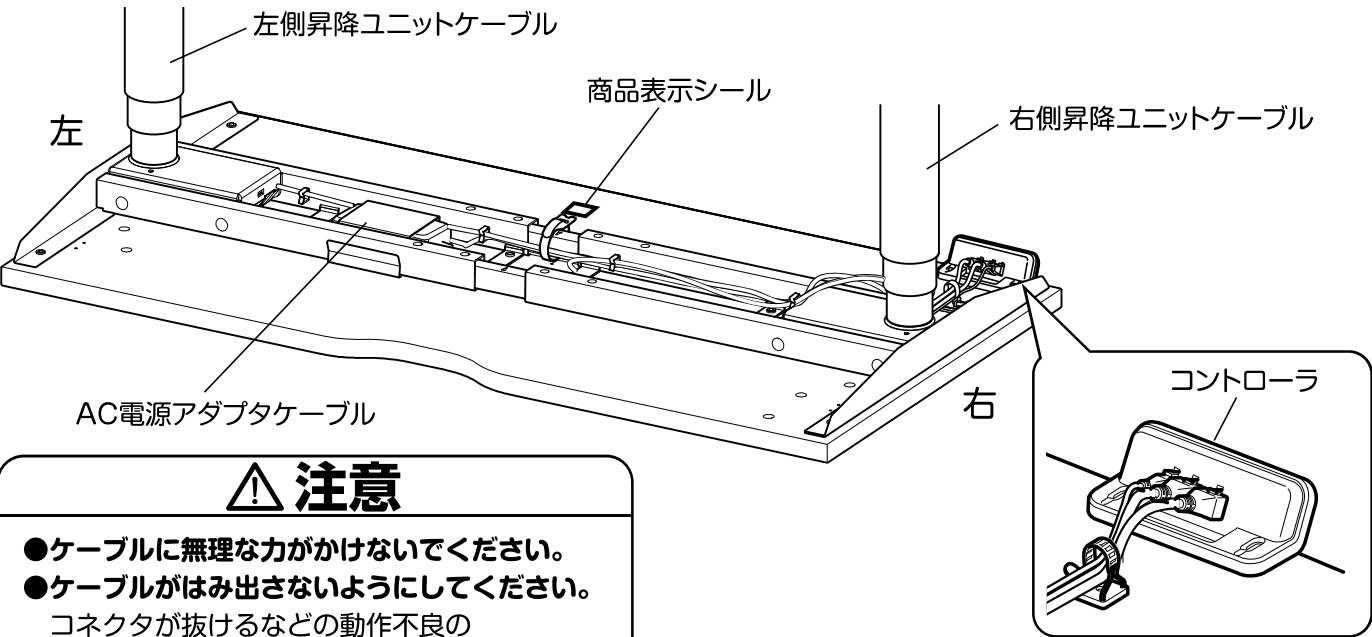


●配線ケーブル引き回し図

デスクのサイズによって、配線ケーブルの引き回し方法が異なりますので、商品表示シールをご確認の上、該当品番の推奨図をご参照ください。

⚠ 注意

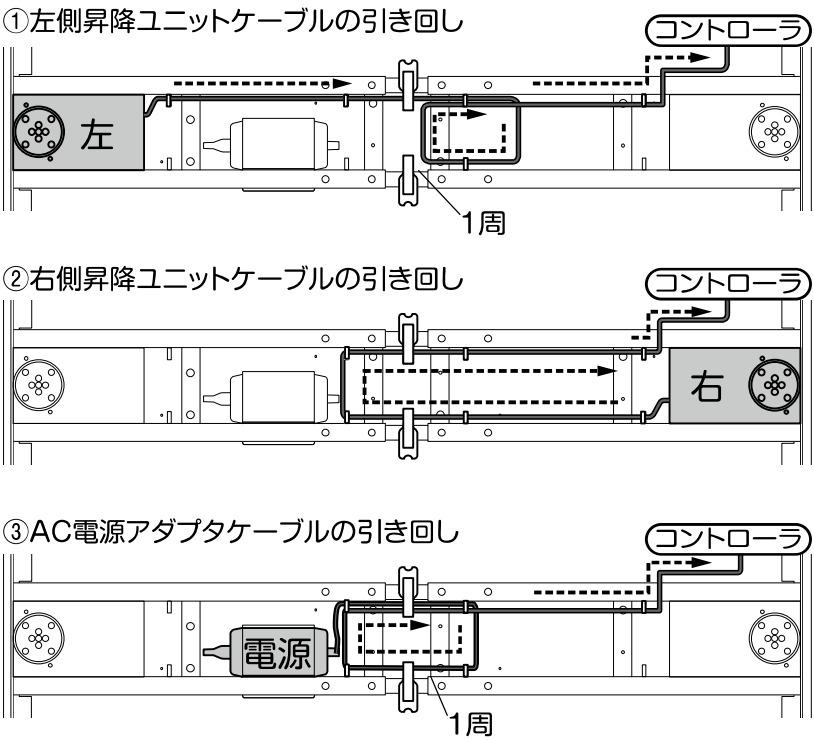
商品表示シールで品番を確認してください。



⚠ 注意

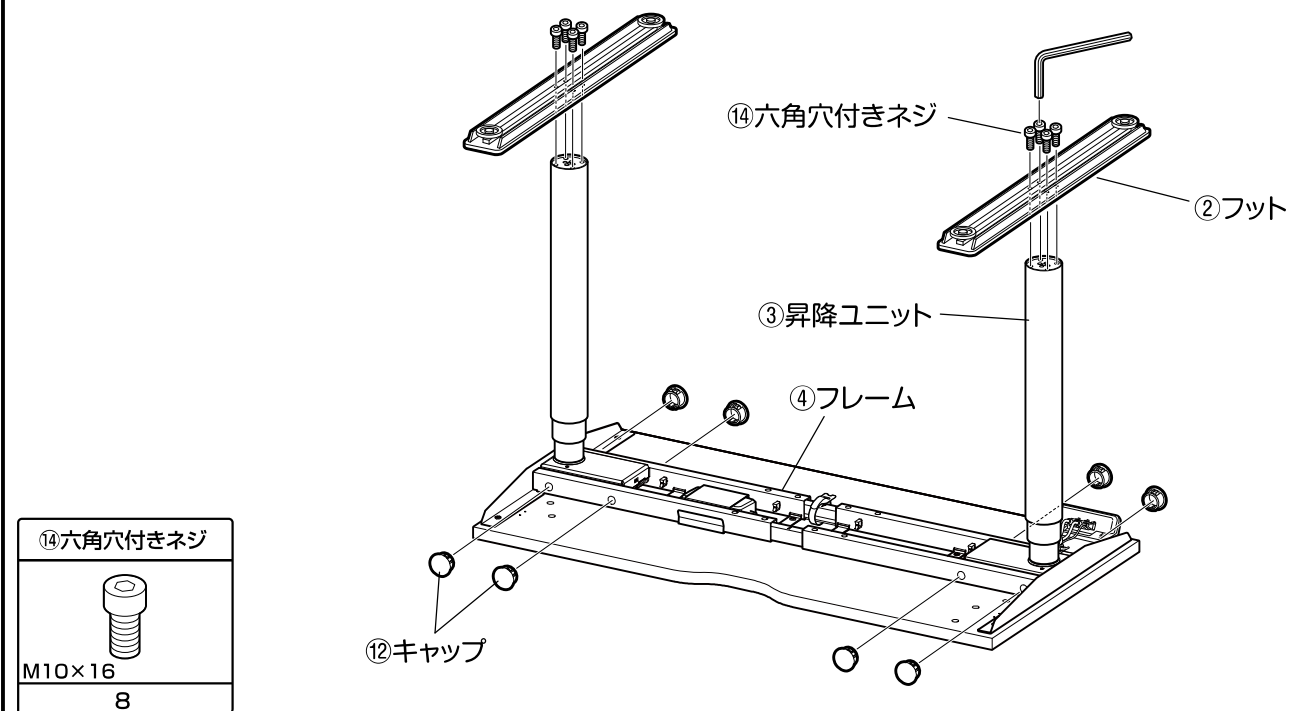
●ケーブルに無理な力がかけないでください。
●ケーブルがはみ出さないようにしてください。
コネクタが抜けるなどの動作不良の原因につながります。

品番：EL2-1206



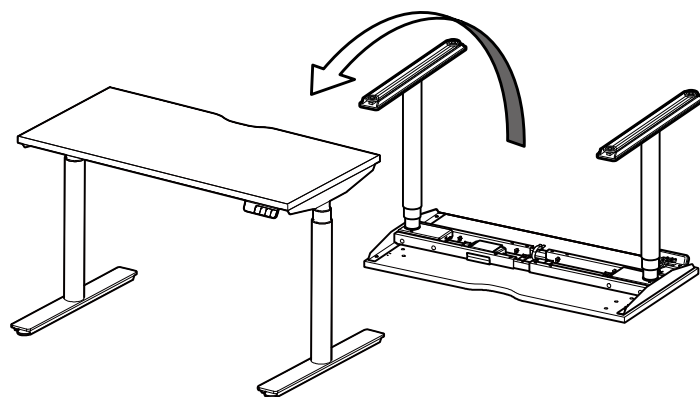
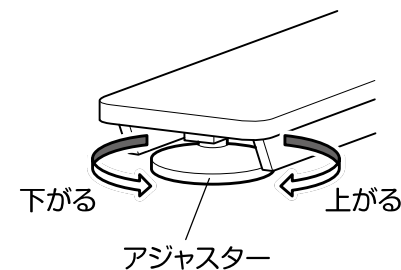
8.フットの取り付け

- ③昇降ユニットに②フットを⑭六角穴付きネジM10×16で固定してください。(8ヶ所)
- ③昇降ユニットを固定した④フレームのネジ穴に⑫キャップを取り付けてください。(8ヶ所)
※W1200はフレームの中にある延長フレームが内側4ヶ所の穴を塞ぐため、外側の4ヶ所のみ取り付けてください。



9.配線受けの取り付け

- 本体を反転させてください。※必ず2人以上で作業してください。
- ガタツキがある場合は、アジャスターで調整してください。
アジャスターは、8mm以上伸ばさないでください。
破損や倒れてけがをすることがあります。



⚠ 注意

本体の反転は、必ず2人以上で作業してください。
コントローラや天板破損や変形、倒れてけがをすることがあります。

⚠ 注意

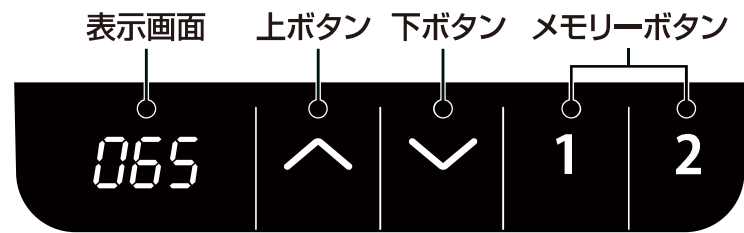
アジャスターは8mm以上伸ばさないでください。
破損や倒れる危険があります。

次ページに「10.動作確認」を記載していますので、
組立後に必ず実施してください。

次ページへ

10.動作確認

- 製品組立後は、電源プラグをコンセントに接続し、必ず初期設定および動作確認を行ってください。



1. 初期化設定

- ① コントローラの上ボタンと下ボタンを同時に3秒間長押しし、脚が下限位置まで下がり、コントローラから「ピッ」とブザーが鳴るまで指を離さないでください。

2. 上下昇降動作確認

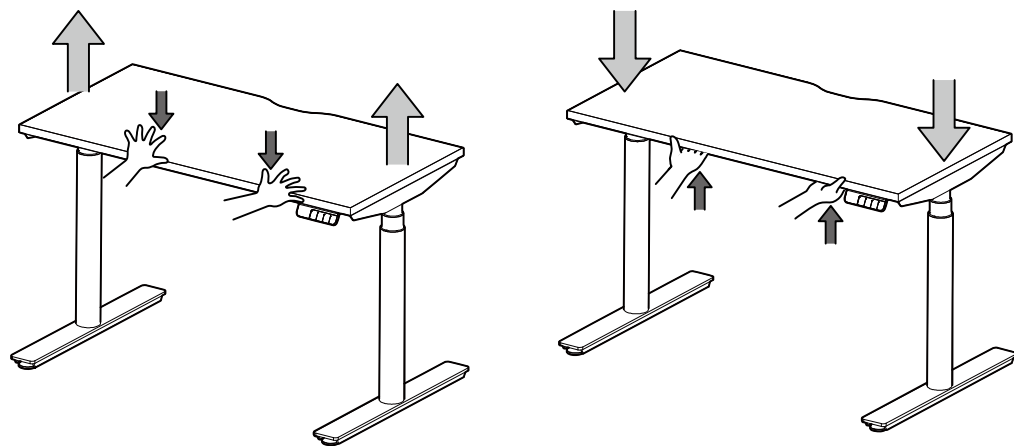
- ① 上ボタンを長押しし、製品が最大高さ1300mm (表示画面130) まで上昇することを確認してください。
- ② 下ボタンを長押しし、製品が最小高さ650mm (表示画面065) まで下降することを確認してください。

※確認ポイント※

- 電源コードは製品を最大高さに上昇させた時でも長さが足りることを確認してください。
- 上下昇降中にケーブルが引っ張られない、挟み込まないことを確認してください。
- 上下昇降中に異音が発生しないことを確認してください。

3. 振動時停止動作確認

- ① 上ボタンを長押しし、天板上部から手で押した際に、昇降動作が停止することを確認してください。
- ② 下ボタンを長押しし、天板下部から手で押した際に、昇降動作が停止することを確認してください。
- ③ 下ボタンを長押しし、天板の高さを初期位置に戻してください。



- コントローラの表示画面に下記エラーコードが表示され、昇降機能が正常に動作しないなどの不具合が発生した時には、表示されるエラーコードに基づき対処してください。

エラーコード一覧

エラーコード	内 容	対 処
E00	初期化操作が必要な時に表示されます。	初期化操作をしてください。
E01	連続動作時間がオーバーしています。	5分間操作を停止してください。
E02	脚の高さが左右ですれていきます。	偏荷重を取り除き、初期化操作をしてください。
E03	電流値の急激な変化が発生しました。	障害物を取り除いてください。
E04	衝突・振動検知センサーが作動しました。	障害物を取り除いてください。 障害物がない場合は、コントローラ、コネクタがしっかり固定されていることを確認してください。 コントローラへの衝撃や強い押し込み操作は行わないでください。
E11	過負荷等により電流値が上昇しました。	重い物や障害物を取り除いてください。
E12		
E21	センサー信号の受信エラーが発生しました。	機器が正しく接続されている事を確認して初期化操作をしてください。
E22		
E31	電流供給に問題があります。	機器が正しく接続されている事を確認して初期化操作をしてください。
E32		

※他のエラーコードが表示された場合は、弊社担当窓口までお問合せください。

- 初期化操作を実施してもエラーが解消されない場合、強制リセットを実施してください。

【強制リセット手順】

- ・ 初期化操作完了後、上ボタンと下ボタンを離さず、約15秒間長押しをしてください。
表示画面に「---」が表示され、ブザーが「ピー」と鳴れば、強制リセット完了です。

●設置における注意点

- 指はさみ防止のため、デスクを並べて設置する場合は、天板から25mm以上離してください。
壁面や隣り合う物から天板を25mm以上離して設置してください。

